



平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

上場会社名 酒井重工業株式会社
 コード番号 6358
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒井 一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 渡辺 秀善

平成 20年 2月 8日
 上場取引所 東証一部
 URL <http://www.sakainet.co.jp>

TEL (03) 3434 - 3401

(百万円未満切捨)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成 19年 4月 1日 ~ 平成 19年 12月 31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	14,764	6.3	421	27.1	175	14.9	△ 51	—
19年3月期第3四半期	13,892	11.5	331	29.0	152	4.6	36	△ 48.8
19年3月期	19,030	—	542	—	288	—	△ 214	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	△ 1.20	—	—	—
19年3月期第3四半期	0.86	—	—	—
19年3月期	△ 5.04	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円		円	銭
20年3月期第3四半期	28,447	15,836	55.7	372.27			
19年3月期第3四半期	28,864	16,648	57.7	391.09			
19年3月期	28,881	16,410	56.8	385.58			

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円		
20年3月期第3四半期	1,024	△ 122	△ 737	2,135			
19年3月期第3四半期	1,045	△ 37	△ 100	2,598			
19年3月期	1,254	△ 74	△ 891	1,984			

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
19年3月期	2.50	2.50	5.00
20年3月期	2.50	—	5.00
20年3月期(予想)	—	2.50	—

3. 平成20年3月期の連結業績予想 (平成 19年 4月 1日 ~ 平成 20年 3月 31日)

【参考】

(%表示は対前期増減率)

通 期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
	20,000	5.1	610	12.5	340	17.9	170	—	4.00	—

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) :無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 :有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 :無

[(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

(参 考) 個別業績情報

平成20年3月期第3四半期 (個別)経営成績等の概況 (平成 19年 4月 1日 ~ 平成 19年 12月 31日)

個別経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	11,829	10.8	223	143.9	199	193.5	△ 94	—
19年3月期第3四半期	10,680	△ 3.0	91	△ 68.3	68	△ 75.9	△ 26	—
19年3月期	14,193	—	118	—	53	—	△ 1,355	—

個別財政状態

	総資産		純資産	
	百万円		百万円	
20年3月期第3四半期	25,269		16,169	
19年3月期第3四半期	27,059		18,058	
19年3月期	25,158		16,736	

平成20年3月期の個別業績予想 (平成 19年 4月 1日 ~ 平成 20年 3月 31日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	15,300	7.8	300	152.5	230	327.7	△ 20	—	△ 0.47	

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

【 定性的情報・財務諸表等 】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

連結地域区分別売上表

区 分	当第3四半期連結会計期間 〔 自平成19年4月1日 至平成19年12月31日 〕		前第3四半期連結会計期間 〔 自平成18年4月1日 至平成18年12月31日 〕		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
国 内	6,871	46.5	7,004	50.4	△ 132	△ 1.9
海 外	7,892	53.5	6,888	49.6	1,004	14.6
北 米	2,392	16.2	3,163	22.8	△ 770	△ 24.4
アジア	2,912	19.7	2,423	17.4	489	20.2
その他	2,587	17.5	1,301	9.4	1,285	98.7
合 計	14,764	100.0	13,892	100.0	871	6.3

当第3四半期の道路建設機械業界は、国内では公共投資削減による厳しい事業環境が続き、北米ではサブプライムローン問題に起因する需要調整が進む一方で、アジア及び新興国では資源開発と社会資本整備が拡大し、好調な需要環境に推移致しました。

このような情勢の下で当企業グループは、アジア及び新興国向けの販売拡大を進めるとともに、ものづくり面では部材価格高騰に対して生産性向上によるコストダウン活動を積極的に進めて参りました。

このような事業活動の結果、10～12月期の期間売上高は国内外共に増収を確保し、前年同期比11.8%増の54億円とすることができました。国内売上高は前年同期比1.6%増の26億6千万円、海外売上高は北米向け販売減少をアジア及び新興国向け販売拡大でカバーし、同23.9%増の27億4千万円を確保致しました。

第3四半期累計(4～12月期)の売上高は、前年同期比6.3%増の147億6千万円となりました。その内訳は国内売上高が前年同期比1.9%減の68億7千万円、海外売上高が同14.6%増の78億9千万円であります。

海外地域別売上高は、北米向け売上高が前年同期比24.4%減の23億9千万円と減少致しましたものの、アジア向け売上高が同20.2%増の29億1千万円、ロシア、大洋州を中心としたその他市場向け売上高を同98.7%増の25億8千万円まで拡大することができました。

第3四半期(4～12月期)の利益関係につきましては、部材価格高騰と北米事業の減益が利益を圧迫して来ているものの、国内事業、インドネシア事業、中国事業ともに増収増益を確保することによってこれをカバーし、連結営業利益は前年同期比27.1%増の4億2千万円、連結経常利益は同14.9%増の1億7千万円、税金等調整前四半期純利益は同23.3%増の1億8千万円と増益を確保することが出来ました。四半期純損失につきましては、中間期に計上致しました北米過小資本税制と単体法人税等調整額の影響で5千万円となりました。

今後につきましては、底這い傾向にある国内事業基盤をしっかりと固めつつ、拡大基調にある新興国の市場開拓を積極化するとともに、部材価格の更なる高騰に対してコストダウン活動の強化を進めて参ります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 3 四半期の財政状態は以下の通りであります。

前年同四半期に比べ総資産は 4 億 1 千万円減少し 2 8 4 億 4 千万円となり、純資産は 8 億 1 千万円減少し 1 5 8 億 3 千万円であります。増減の主なもの、流動資産では現金及び預金が 2 億 4 千万円、有価証券が 2 億円減少し、また、たな卸資産は受注の増大や原材料価格の上昇の影響等により 5 億 8 千万円増加しております。固定資産では有形固定資産が 1 億 9 千万円減少、投資有価証券が 4 億 3 千万円減少しております。

負債は 3 億 9 千万円増加しております。増減の主なものは、支払手形及び買掛金が 1 3 億 4 千万円増加し、短期借入金が 1 2 億 6 千万円減少しております。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成 20 年 3 月期の連結通期業績予想につきましては、平成 19 年 1 月 1 4 日に発表致しました業績予想に変更ありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はございません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

たな卸資産の評価の方法について、一部簡便な方法を採用しております。

有形固定資産の減価償却の方法について、上半期見込額のうち当四半期分を計上しております。

税金費用の計上基準について、法定実効税率をベースとした年間予測税率により算出しております。

また、影響額は僅少なものにつき、一部簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はございません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(要約) 四半期連結貸借対照表

期 別 科 目	前四半期末 (平成18年12月31日)	当四半期末 (平成19年12月31日)	増 減		前連結会計年度 (平成19年3月31日)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)	百万円	百万円	百万円	%	百万円
<u>流 動 資 産</u>	<u>18,731</u>	<u>18,853</u>	<u>122</u>	0.7	<u>18,773</u>
現金及び預金	2,474	2,229	△ 244		2,060
受取手形及び売掛金	6,886	6,908	21		8,191
有価証券	200	—	△ 200		—
たな卸資産	8,758	9,339	580		8,104
繰延税金資産	124	77	△ 47		129
その他	302	314	12		304
貸倒引当金	△ 15	△ 15	0		△ 17
<u>固 定 資 産</u>	<u>10,132</u>	<u>9,594</u>	<u>△ 538</u>	△ 5.3	<u>10,108</u>
(有形固定資産)	(4,352)	(4,156)	(△ 195)		(4,337)
(無形固定資産)	(185)	(178)	(△ 6)		(174)
(投資その他の資産)	(5,594)	(5,258)	(△ 336)		(5,596)
投資有価証券	4,323	3,888	△ 434		4,310
長期貸付金	12	11	△ 0		13
長期営業債権	31	20	△ 11		—
破産債権、更生債権その他 これらに準ずる債権	—	350	350		350
繰延税金資産	9	52	42		19
長期性預金	550	553	3		550
その他	1,057	767	△ 289		741
貸倒引当金	△ 390	△ 386	3		△ 389
資産合計	28,864	28,447	△ 416	△ 1.4	28,881

期 別 科 目	前四半期末 (平成18年12月31日)	当四半期末 (平成19年12月31日)	増 減		前連結会計年度 (平成19年3月31日)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)	百万円	百万円	百万円	%	百万円
流動負債	9,972	10,192	219	2.2	9,922
支払手形及び買掛金	4,787	6,133	1,345		5,258
短期借入金	4,340	3,079	△ 1,261		3,609
未払法人税等	31	31	△ 0		75
製品保証引当金	30	40	10		38
その他	782	907	125		939
固定負債	2,243	2,419	175	7.8	2,549
長期借入金	1,542	1,457	△ 84		1,488
退職給付引当金	498	482	△ 16		496
役員退職慰労引当金	80	68	△ 12		84
繰延税金負債	121	410	289		479
その他	0	0	△ 0		0
負債合計	12,216	12,611	395	3.2	12,471
(純資産の部)					
株主資本	15,679	15,153	△ 525	△ 3.4	15,425
資本金	3,115	3,115	—	—	3,115
資本剰余金	6,361	6,361	—	—	6,361
利益剰余金	6,220	5,705	△ 515	△ 8.3	5,969
自己株式	△ 17	△ 28	△ 10	△ 60.4	△ 20
評価・換算差額等	965	677	△ 287	△ 29.8	980
その他有価証券	1,014	772	△ 242	△ 23.9	1,024
評価差額金					
為替換算調整勘定	△ 49	△ 94	△ 45	△ 91.3	△ 43
少数株主持分	3	5	1	42.5	3
純資産合計	16,648	15,836	△ 811	△ 4.9	16,410
負債・純資産合計	28,864	28,447	△ 416	△ 1.4	28,881

(要約) 四半期連結損益計算書

期 別 科 目	前年同四半期 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年12月31日)	当四半期 (自 平成19年 4 月 1 日 至 平成19年12月31日)	増 減		前連結会計年度 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成19年 3 月31日)
	金額	金額	金額	増減率	金額
	百万円	百万円	百万円	%	百万円
売 上 高	13,892	14,764	871	6.3	19,030
売 上 原 価	10,170	10,984	814	8.0	13,945
売上総利益	3,722	3,779	56	1.5	5,085
販売費及び一般管理費	3,391	3,358	△ 33	△ 1.0	4,543
営業利益	331	421	89	27.1	542
営業外収益	114	95	△ 18	△ 16.4	142
営業外費用	293	341	48	16.5	396
経常利益	152	175	22	14.9	288
特別利益	13	17	4	30.6	12
特別損失	13	4	△ 8	△ 65.4	17
税金等調整前四半期(当期)純利益	152	187	35	23.3	282
法人税、住民税及び事業税	31	119	88	277.2	58
法人税等調整額	83	117	34	40.8	438
少数株主利益(△) 又は少数株主損失	△ 0	△ 1	△ 1	—	△ 0
四半期純利益又は 四半期(当期)純損失(△)	36	△ 51	△ 87	—	△ 214

(要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前年同四半期 (自 平成18年4月1日 自 平成18年12月31日)	当四半期 (自 平成19年4月1日 自 平成19年12月31日)	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 自 平成19年3月31日)
		金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益		152	187	282
減価償却費		299	296	402
貸倒引当金の減少額	△	12	△ 4	△ 11
製品保証引当金の増加額		5	3	13
役員退職慰労引当金の増減額(△減少)		11	△ 17	4
退職給付引当金の減少額	△	11	△ 13	△ 13
受取利息及び受取配当金	△	58	△ 71	△ 67
支払利息		188	208	262
固定資産売却益	△	0	△ 1	△ 1
固定資産処分損		9	2	9
投資有価証券売却益	△	0	—	△ 0
売上債権の増減額(△増加)	△	692	1,215	△ 1,986
たな卸資産の増減額(△増加)		450	△ 1,360	1,065
仕入債務の増加額		672	971	1,137
未払費用の増減額(△減少)	△	101	△ 250	63
その他		339	71	314
小計		1,253	1,238	1,476
利息及び配当金の受取額		44	74	73
利息の支払額	△	182	△ 131	△ 241
法人税等の支払額	△	71	△ 156	△ 53
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,045	1,024	1,254
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の払戻しによる収入		—	46	—
定期預金の預入れによる支出		—	△ 65	—
有価証券の売却による収入		100	—	100
有形固定資産の取得による支出	△	136	△ 146	△ 200
有形固定資産の売却による収入		0	7	1
無形固定資産の取得による支出	△	4	△ 22	△ 4
投資有価証券の取得による支出	△	99	—	△ 99
投資有価証券の売却による収入		99	—	99
貸付けによる支出	△	1	△ 2	△ 3
貸付金の回収による収入		4	59	5
非連結子会社の清算による収入		—	—	26
投資活動によるキャッシュ・フロー	△	37	△ 122	△ 74
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の減少額	△	214	△ 514	△ 888
長期借入れによる収入		418	50	421
長期借入金の返済による支出	△	87	△ 52	△ 204
親会社による配当金の支払額	△	212	△ 212	△ 212
自己株式取得による支出	△	4	△ 7	△ 7
財務活動によるキャッシュ・フロー	△	100	△ 737	△ 891
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		0	△ 12	4
V 現金及び現金同等物の増加額		907	150	292
VI 現金及び現金同等物の期首残高		1,691	1,984	1,691
VII 現金及び現金同等物の期末残高		2,598	2,135	1,984

【セグメント情報】

所在地別セグメント情報

前第3四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	米国	インドネシア	中国	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	10,148	2,932	596	215	13,892	—	13,892
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1,183	51	1,423	312	2,972	(2,972)	—
計	11,332	2,984	2,020	527	16,865	(2,972)	13,892
営業費用	11,164	2,750	2,017	514	16,446	(2,885)	13,561
営業利益	167	233	3	13	418	△ 86	331

(注) 営業費用は全て各セグメントに賦課しており、配賦不能営業費用はありません。

当第3四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	米国	インドネシア	中国	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	11,424	2,201	803	334	14,764	—	14,764
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1,063	29	1,835	625	3,553	(3,553)	—
計	12,488	2,230	2,638	960	18,318	(3,553)	14,764
営業費用	12,169	2,322	2,486	911	17,889	(3,546)	14,342
営業利益又は営業損失 (△)	319	△ 92	152	49	428	△ 7	421

(注) 営業費用は全て各セグメントに賦課しており、配賦不能営業費用はありません。

前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	日本	米国	インドネシア	中国	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	13,694	4,395	687	252	19,030	—	19,030
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1,427	28	1,972	484	3,912	(3,912)	—
計	15,121	4,424	2,660	736	22,943	(3,912)	19,030
営業費用	14,892	4,168	2,636	726	22,423	(3,935)	18,488
営業利益	229	255	23	10	519	23	542

(注) 営業費用は全て各セグメントに賦課しており、配賦不能営業費用はありません。